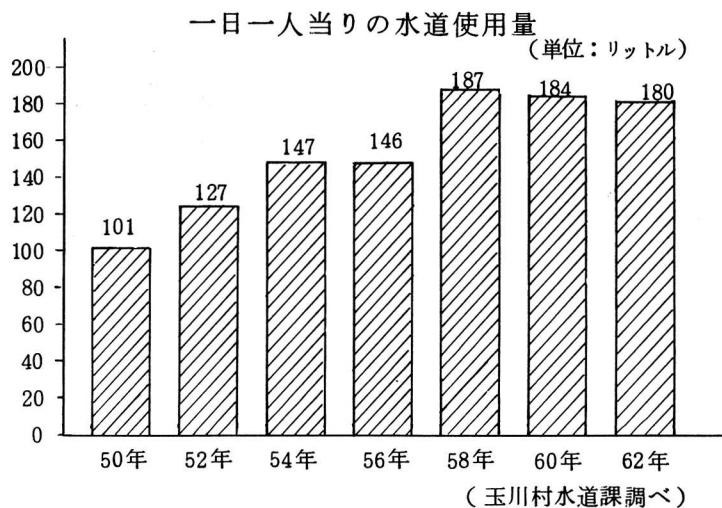
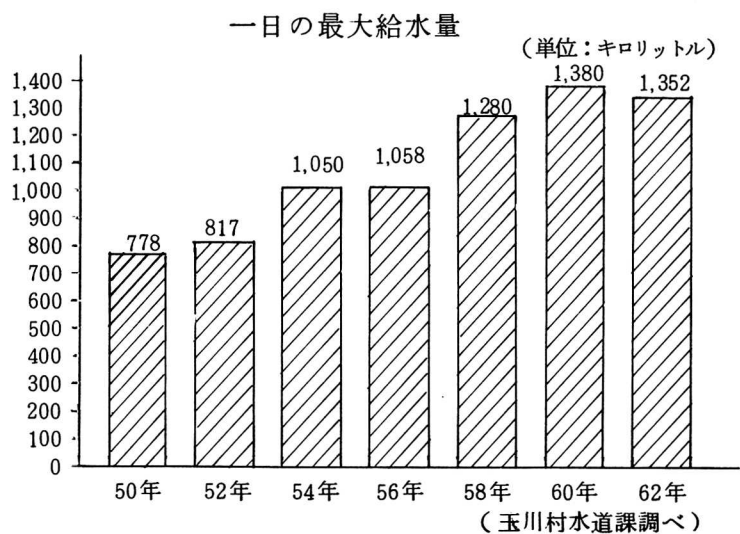


② 水道を使う量のうつりかわり

玉川村では、年々、水道を使う量がふえてきています。



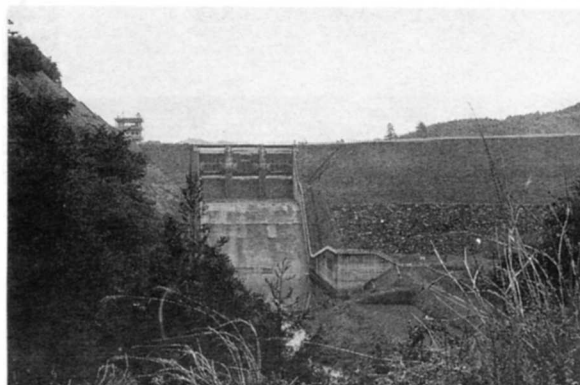
村の人口のふえ方と比べてみましょう。
 1日1人^{あた}りの使用量は、昭和62年は昭和50年の2ばい近くになっています。



1日の給水量は、だんだんふえています。
 どうして使用量がふえてきたか話し合ってみましょう。

③ 玉川村の水道のしくみ

昭和43年に、田、畑に使う水をたくわえる目的で千五沢ダムが造られ、ダムを流れる北須川から取り入れた水は、石川町のじょう水場できれいな水にされてから、石川町と玉川村に送られています。



千五沢ダム